

# 2022-2025年度 中期経営計画

ニコンは「2030年のありたい姿」を掲げ、その実現に向かう第1フェーズとして2022-2025年度を対象とする中期経営計画を策定しました。  
この計画に沿った取り組みにより、企業価値の持続的な向上を目指します。

## 2030年のありたい姿

# 人と機械が共創する社会の中心企業

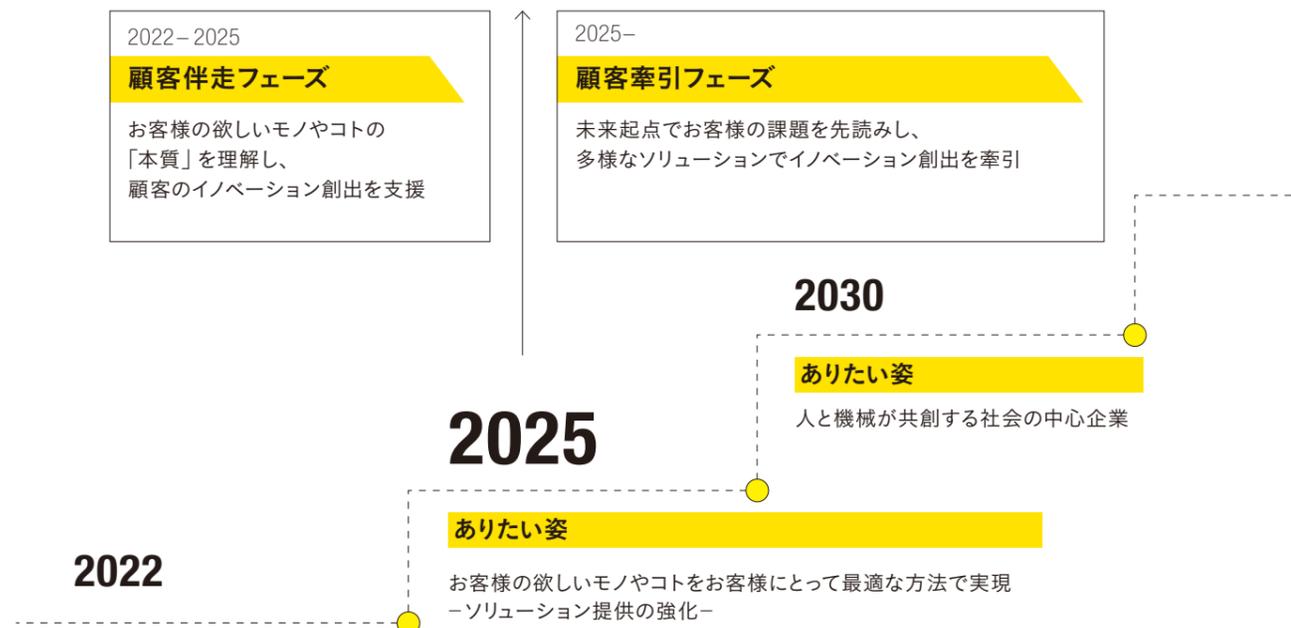
ニコンは顧客の体験価値やイノベーション創出に寄り添うソリューションを提供し、人と機械がよりシームレスに共創していく世界で人間の可能性を拡げ、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

## クオリティオブライフ(QOL) × インダストリー

人々の価値観から気候変動などの社会の枠組み、テクノロジーまで、2030年の社会には大きな変化(メガシフト)が起きていると予想されます。そこで生まれてくる多様な社会ニーズを見極め、時代を先取りしながら、ニコンは2つの価値提供領域で社会に貢献していきます。



## 中期経営計画当初に策定した、ありたい姿実現に向けたステップ



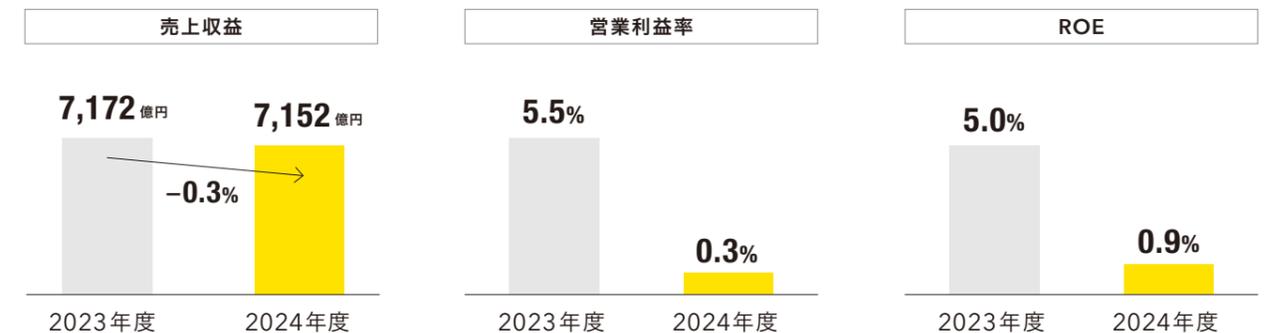
## 2025年度 数値目標

売上目標は前倒し達成済み(年平均成長率7%以上)のため、目標値を更新し売上収益7,100億円へ。  
一方、インダストリー領域の下振れや、成長ドライバーでの投資先行による収益貢献遅れで収益改善は不十分。  
営業利益率やROEは目標値を見直し再設定。



## 2024年度の業績

売上収益の2025年度目標7,000億円を2期連続で達成。



## 2025年度以降 短期業績と長期成長の両立に向けて、投資選別と体制合理化を推進

